

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営 費交付金	資本剰余金	小計	
平成26年度	229,537,454	-	18,363,455	-	211,173,999	229,537,454	-
平成27年度	-	7,470,887,000	3,991,446,619	73,241,683	3,406,198,698	7,470,887,000	-
合計	229,537,454	7,470,887,000	4,009,810,074	73,241,683	3,617,372,697	7,700,424,454	-

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成26年度

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成 基準による振替額	運営費交付金収益	-	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の収集業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：該当なし イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：美術品・収蔵品 211,173,999 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	211,173,999	
	計	211,173,999	
業務達成 基準による振替額	運営費交付金収益	18,363,455	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の修復業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：18,363,455 ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	18,363,455	
会計基準第81第3項による振替額		-	— (該当なし)
合計額		229,537,454	

平成27年度

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	63,293,358	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の収集業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：20,850,192 イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：美術品・收藏品 3,406,198,698 工具器具備品6,027,108 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	6,027,108	
	資本剰余金	3,406,198,698	
	計	3,475,519,164	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	82,609,219	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の修復業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：78,108,444 イ) 自己収入に係る収益計上額：その他事業収入11,246,982 ウ) 固定資産の取得額：工具器具備品6,950,809 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	6,950,809	
	資本剰余金	-	
	計	89,560,028	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	113,965,358	①業務達成基準を採用した業務：展覧業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：展覧業務費456,278,891 イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入405,209,313 ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	113,965,358	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	94,603,000	①業務達成基準を採用した業務：教育普及業務のうち展覧会に関係する業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：教育普及事業費105,120,909 イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入 36,837,210 ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	94,603,000	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	84,426,289	①業務達成基準を採用した業務：退職手当の支払い ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：一般管理費 84,426,289 イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	84,426,289	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	3,552,549,395	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：4,292,169,865 (収集保管事業費 384,214,278 展覧事業費1,217,442,502 調査研究事業費 309,174,703 教育普及事業費 1,010,672,753 一般管理費1,370,665,629) イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入 294,697,683 公募展事業収入 308,509,340 その他事業収入203,620,190 財務収益 4,263 雑益 6,801,916 ウ) 固定資産の取得額：建物 23,099,623 工具器具備品 19,175,316 ソフトウェア17,988,827 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 期間が経過したので、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	60,263,766	
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
計	3,612,813,161		
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		-	— (該当なし)
合計額		7,470,887,000	

運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
土地購入(国立新美術館)	3,010,000,000	-	3,010,000,000	-	
自動制御機器一式更新(東京国立近代美術館本館)	138,534,000	-	118,882,140	19,651,860	
館内鑑賞改善(京都国立近代美術館)	212,200,000	-	186,137,853	26,062,147	
建物改修(国立西洋美術館本館)	29,500,000	-	23,247,069	6,252,931	
監視カメラ装置等更新他(国立西洋美術館)	114,172,000	-	103,010,482	11,161,518	
自家用発電機設備改修(東京国立近代美術館)	84,707,000	-	74,412,796	10,294,204	
ハロン消火設備他改修(東京国立近代美術館)	56,949,000	-	51,153,582	5,795,418	
直流電源装置更新(東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館)	11,816,000	-	7,689,161	4,126,839	
還水配管更新(国立新美術館)	244,015,200	-	235,373,476	8,641,724	
熱源機器設備等改修(国立西洋美術館本館)	216,502,400	-	161,048,785	55,453,615	
計	4,118,395,600	-	3,970,955,344	147,440,256	

補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		資産見返 補助金	資本剰余金	収益計上	
デジタル映画保存・活用調査研究事業に対する補助金(東京国立近代美術館)	182,411,047	17,097,968	50,736,172	114,576,907	
海外日本美術資料専門家(司書)の招へい・研修・交流事業に対する補助金(東京国立近代美術館)	14,972,717	-	-	14,972,717	
国立美術館連携による展覧会の多言語化推進事業に対する補助金(東京国立近代美術館)	5,555,290	-	-	5,555,290	
100年後に残る工芸のために普及啓発事業に対する補助金(京都国立近代美術館)	16,668,000	-	-	16,668,000	
Osaka Free Wi-Fi設置促進事業に対する補助金(国立国際美術館)	881,604	-	-	881,604	
計	220,488,658	17,097,968	50,736,172	152,654,518	